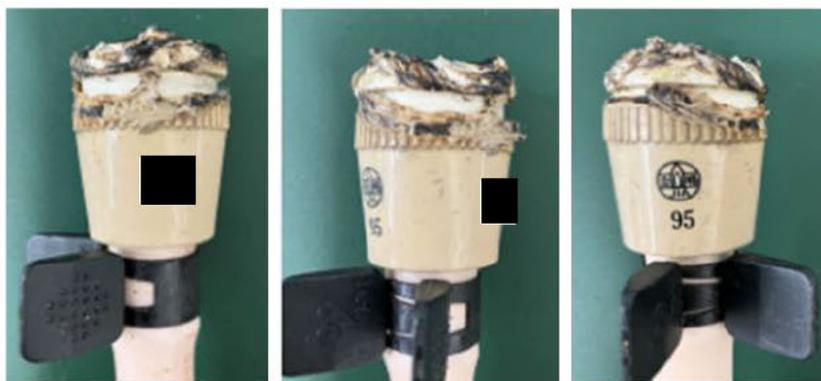
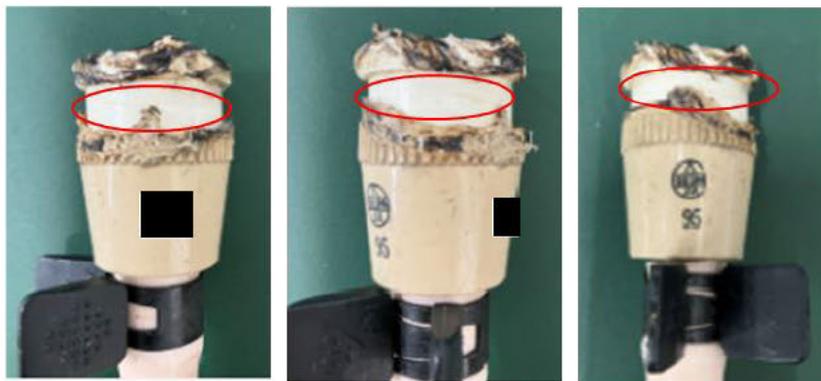


## ■迅速継ぎ手の焼損状態



摺動部が出ていない状態  
(ガス栓に接続されていない状態)  
この状態で焼損したと考えられる。



摺動部が出ている状態  
(ガス栓に接続されてる状態)  
○箇所に焼損痕跡がない事から  
ガス栓にきちんと接続できていない状態  
で焼損したのと考えられる。

以上、調査結果から迅速継ぎ手に不具合は無く、迅速継ぎ手がガス栓に接続されている状態で剥き出しとなる摺動部に熔融跡や煤等の付着が見られないことから、事故発生当時は当該迅速継ぎ手がガス栓に十分に差し込まれていない状態であったと推定。

不完全な接続状態にて漏れたガスにテーブルコンロの炎が引火し、迅速継ぎ手の焼損に至ったものと推定される。(推定)

【現場写真】



【迅速継ぎ手の溶融部】

